

市交際費の支出状況



令和4年4月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分 累 計	2 2	10,000 10,000
見 舞 い	今月分 累 計	1 1	10,000 10,000
御 祝	今月分 累 計	2 2	7,000 7,000
賛 助	今月分 累 計	0 0	0 0
激励金	今月分 累 計	0 0	0 0
接 遇	今月分 累 計	0 0	0 0
会 費	今月分 累 計	0 0	0 0
そ の 他	今月分 累 計	0 0	0 0
合 計	今月分 累 計	5 5	27,000 27,000

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

「人権について考える」
皆さんは「人権」という言葉に、どのようなイメージを持っていますか？
人権に関するアンケートをみると「大切なことだと思っけど良くわからない」「難しい」「人権って差別の問題だと思っていた」と感じている人もいます。その結果として「自分は差別されていない（していない）から関係ない」と考えてしまっている人がいるのではないのでしょうか。
人権は、国籍や性別、出身、経歴などを問わず、地球上のあらゆる人々に保障されている基本的な権利です。私たちが人間らしく生きるために必要な権利です。日常生活に密接に関わっていて、多くの出来事から、さまざまな人権

tomoni ikiru

が見えてきます。
例えば、近年、地震や集中豪雨などによる自然災害が頻発し、多くの人が避難生活を余儀なくされています。避難所では、プライバシーの確保のほか、女性や高齢者、障がいのある人などへの配慮が必要であることが改めて認識されました。コロナ禍の中では、悪意のない言動が人権侵害につながることもあります。こうしたことを踏まえると、私たちはさまざまな機会に「人権について考える」ことの重要性を問われているのではないのでしょうか。
人として、お互いに理解し合うこと、人の痛みを想像し、相手の立場に身を置いて考えることも人権を考える一歩になります。身近なところから共に人権を考えていきましょう。

社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen

温故
創新

市長コラム



今年も雨の季節がやってきます。6月は水無月とも呼びますが、雨水が多い月です。
ふりかえると令和元年、3年には大雨災害が発生しました。元年は河川をも破壊する豪雨でした。3年はお盆をはさんで総雨量1,000ミリ超の大雨でした。今年はそうならないことを念じつつ防災パトロールを行いました。

豪雨被災箇所、復旧工事現場の現地確認も行い、発災後の対策の経過や今後の対応などの情報を共有しました。市、佐賀県、国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所、警察、消防、消防団ほかで巡視し、今後の大雨などの災害への備えを進めます。全国各地でも、温暖化影響などで、豪雨の頻発化や局所化、さらに線状降水帯による集中豪雨など要注意が続いています。

防災では情報を集め、的確に分析判断し、最善の方策をとることが重要です。このことは個

水無月に始まる大雨の備え

市長 横尾俊彦

5月23日記

人や世帯、地域でも同様です。今月号市報は防災を特集しています。非常持出袋や災害発生のおそれのある場合の対応で注意すべき点などを掲載しています。是非一読ください。
既に全世帯配布のハザードマップ冊子にも情報を掲載しています。あわせてご覧ください。防災情報もスマホで確認してみてください。雨雲レーダー、市や県の防災情報がありますし、事前登録すれば通知メールも届き、状況認識に便利です。さらにコロナ禍にも要注意です。最近の1日あたりの県内感染は200〜300人で、過去には人口10万人あたり感染者数で全国2位になったりもしました。
マスク着用で政府は、周囲2m以内に人がいない屋外でならマスク着用なしでもできるとの見解を示しました。コロナ収束を念じつつ、お互いに元気で夏を乗り越えましょう。